

『神』に好かれる行為、嫌われる行為とは、しんかい神界でもゆうかい幽界でもげんかい現界でも共通している内容です。

5 『真理 = 神理』の掲示板 しんりイコールかみのり http://6301.teacup.com/kinseireisui/bbs
『真理 = 神理』のホームページ しんりイコールかみのり http://www.geocities.jp/kinseireisui/

10

『神』に嫌われる行為

●『神』優先で無いこと

かみごと神事は“何かのついで”で行わないようにしましょう。

15 想いの世界が大切です。

例えば、“出掛けた先の近くで勉強会が行われるから、時間があったら、ついでに参加しよう。”ではなく、“勉強会会場の近くに行くので、是非、時間を作って勉強会に参加させて戴きたい。”と考えましょう。

20 ●『神』に対する約束を破ること

これは『神』に最も嫌われる行為です。

例) 勉強会に行く、と意思表示をしたのに、仕事が入ったからと行かなかった。

結局、その仕事が上手く行かず、行った方がよかったと後悔することが多いのです。

25 ●批判をする行為

『神』は人間に物事を裁く権限は与えていません。
物事の善悪を人間界の基準で判断したり批判したりする行為は、即、そく霊格が下がります。



30 ●恨みの想念を持つこと

他人を強く恨むということは、自分を恨んでいる霊と波調が合うので、より強い霊障を受けることとなります。

相手も自分も、『神』のからだお身体の一部ですから、『神』を恨み攻撃していることにもなります。

35

※ 参考【骨肉の争い】、【犯罪被害者と遺族の想念】《106P》

●相手を怒らせる行為

お互いに新たなカルマを発生させてしまいます。

怒らせない為には、相手の立場で考えましょう。

40 また、自分が怒ることも悪いカルマを発生させてしまいます。

●『神』に戴いた御守護に感謝をしないこと

いただ戴いた御守護に気がつかない場合でも、同様に無礼になります。

45

●ギャンブル

基本的にはお嫌いですが、方便として途中までお認めになる事もあります。

許される例……閃きに従って宝くじを買うなどの行動を起こす場合。

5 許されない例…自分が楽しむために金銭を賭ける場合。



●喫煙

折角頂戴している大事な肉体を、自ら進んで汚している行為になります。また、肉体だけでなく、幽体、霊体も傷つけます。

10 ニコチン依存症とは、魂をニコチンに売り渡しているのと同じ意味になりますので、自分の魂までも穢していることになります。



●心配すること

暗く考えても、何にも解決しないで身体を痛めますから、何でも明るく考えましょう。

15 暗い考え方（心配、後悔、残念に思う等）をすると、脳に毒素を発生させます。

その毒素が、リンパを通過して鳩尾の下を硬化させたり、耳の付け根のすぐ下を硬化させたりして、体の不調や、難聴をもたらすことがあります。

取り越し苦労は、『神』を信じないということに通じます。

例えば、『真理＝神理』の研究会の勉強会に参加する方に対しては、万が一その方のいる所で大きな事故や災害が起きたとしても、その方には“どんなに小さな破片ですら絶対にぶつけない。”と『神』が約束して下さっていますので、“気をつけて”と言う必要はないのです。

『神』が総て守って下さっているのに、先の事なんて分からない人間が“気をつけて”などと思う必要は無いのです。総てを『神』にお任せすれば良いのです。

25 心配は神排、つまり『神』を排する思いにつながると心得て、何でも明るく考えるようにしましょう。

こうなったらどうしようと心配することは、障っている御霊にどのような障りをもたらしたら効果的かというヒントを与えることにもなりかねません。

時間が経つのは同じですから、明るく考えた方が『神』に好かれます。

30

失敗した時に、どうしたらいいだろうと心配することがあります。

この時に考えていることは、大体が“言い訳”です。

これは、他の人に責任転嫁して自分を守ろうとする行為（保身）につながります。

失敗した時は、素直に謝ってしまうことが得です。

35 下座を心掛けて、誠に申し訳ございませんと、素直に頭を下げて謝りましょう。

（※お詫びの言葉として、決して“スイマセン”という言葉は使わないようにしましょう）
そして、建設的な解決方法を考えましょう。

※ 関連《91P》【下座】、《73P》『ありがとう』の意味

40

●後悔

過去を悔やむことは、無駄なエネルギーを浪費します。

もっとこうすれば良かったと思うことがあった時は、その経験を次の機会に生かしましょう。

45

※ 関連《108P》大般涅槃經

迷った時は行動しましょう。

もし、行動したことで損をしたとしても、クリーニング現象として諦めがつき、感謝に切り換えることができますが、しなかったことは、いつまで経っても悔やまれるものです。過去を悔やまないことは、とても大切なことです。

5

後悔の例1) コカコーラの話

政治家の福田赳夫氏（故人）が大蔵省にいた時に、コカコーラの権利を買わないかという話を持ちかけられました。

そこで、福田氏は、自分の後援者5人に、20万ずつ出し合って買い取らないかと声を掛けた。

そのため、後援者5人は、次に集まる時にお金を持ち寄ることになりました。

約束の日、5人のうち4人は20万円を持って来ましたが、残りの1人だけがお金を持って来ませんでした。

そして、その持って来なかった1人が、海のものか山のものか分からないものに金など出せないと言って、他の4人が買い取るについても反対をしたので、結局買い取りの話は取りやめになりました。

その話を聞いた政治家の田中角栄氏（故人）は、自分が50万円と仲間4人各10万円ずつで出資して、その権利を買い取ることにしました。

その結果、その権利は多額の利益を生み、出資者は多額の収入を得ることになりました。

その話を聞いて、出資を取りやめた人の中には、あの時にしなかったのにと、何年経っても悔やまれて仕方がない思いをした方がいるとのこと。

後悔の例2) 200坪の土地の話

ある商店主が、店舗の建設地として100坪程度の土地を探していたところ、希望の立地条件に合う土地が、200坪で売りに出されていました。

土地の半分を売ってくれないかと売り主に申し出たのですが、200坪一括で売りたいとの返事でした。

その時、商店主には、200坪全部買えるだけの資金はあったのだけれど、迷った末に、購入を取りやめることにしました。

その後、その土地は商店街が発展したので、地価が大きく跳ね上がったそうです。

そのため、その商店主は、あの時土地を買っておけば良かったと悔やまれたそうです。

迷った時には行動するという例として、この場合は、土地を200坪購入しておいて、その後不要の100坪を売却するという選択もあったということです。

もし、地価が下がったとしても、クリーニング現象として感謝に切り換えることが出来ません。